



第2回学校評価

第2回学校評価にあたり、保護者の皆様にはお忙しい中、ご協力ありがとうございました。本年度は「主体性と支え合いの発揮～やる気・勇気・根気 3つの基本姿勢～」を重点目標として教育活動を実施してきました。ご協力いただいたアンケートの結果や学校関係者評価委員の方のご意見等を基に、改善策を検討しました。今後、職員全体で学校改善に取り組んでいきます。保護者や地域の皆様には、引き続き、ご支援とご協力をお願いいたします。

※自己評価は、第1回と第2回の総合評価となります。学校関係者評価については、評議員（学校関係者評価委員）の皆様の評価です。また、1回目と比較して評価が上がった項目及び下がった項目は太字で示させていただきます。
A:「はい」「どちらかといえばはい」が80%以上 (㉑は90%以上・㉒は85%以上)、Bは60%以上、Cは60%未満

具体的数値項目と改善策	自己評価	関係者評価
①「学校が重点的に取り組んでいることや子供の学校での様子が分かる」と保護者の80%以上が答えている。 (学校関係者評価委員の意見) ・教師、保護者ともに素晴らしい数値だと思います。 ・様子が分かるということが、生徒から親へ伝わっているのかも気になる。 ・現在、自分の家に在校生はいないが、学校だよりが継続されているのでよく様子が分かる。 ・学校だよりに細かく書かれているので、保護者にも様子が伝わっていると思う。 ・毎月発行の学校だよりを拝見させていただき、生徒の活動の様子がわかり、今後も継続して発行していただきたい。 ・取り組んでいることは、学校だよりでよくわかりますが、生徒の日常生活のことは、学校側からの情報では分かりやすいとは思いませんでした。 (改善策) ○現在の方策を継続しつつ充実を図る。	A	A
②学校行事やPTA諸活動に保護者の80%以上が年2回以上参加している。 (学校関係者評価委員の意見) ・親が子どもへの関心があると思う。 ・引き続き保護者は参加して、理解とともにありがたさを感じていただきたいと思う。 ・運動会や壮行会に参加させてもらいましたが、参加率が高いなと思った。 ・保護者の方々の協力がうかがえます。 (改善策) ○現在の方策を継続する。	A	A
③「授業が分かる」と生徒の80%以上が答えている。 (学校関係者評価委員の意見) ・生徒がそう感じているのはよいことだと思う。 ・授業が分かりやすいので生徒の学力も高くなっていると思う。 ・アンケート結果と、実際の生徒たちの成績を比較しないと判断できないと思う。 ・授業を参観して、知識を口に出す授業や、道徳のように生徒が考える授業など色々なスタイルが見えました。 (改善策) ○現在の方策を継続する。	A	A
④生徒の80%以上が授業に満足感をもっている。 (学校関係者評価委員の意見) ・生徒がそう感じているのはよいことだと思う。 ・グループ活動は生徒が自己表現できる活動につながり、とてもよい取組だと感じた。 ・満足感が具体的に何を指しているのか知りたい。例えば、自由度が高いから、授業がわかりやすいから等。 (改善策) ○現在の方策を継続する。	A	A
⑤生徒の80%以上が毎日家庭学習を行っている。 (学校関係者評価委員の意見) ・1回目の改善策が複数講じられており、学校が尽力している様子がうかがえます。 ・宿題などを課題として出していることで、学習に向きあえることがいい。 ・一人一人の自覚次第、自己管理なのでBでも仕方ないのか。 ・部活や塾、家での手伝い等をしっかり行っている生徒だと、毎日家庭学習は難しいのでは。 (改善策) ○「家庭学習の手引き」を家庭で有効利用できるように、意識した授業を行う。 ○家庭学習習慣を身につけさせるために、個に応じた取り組み方法を示す。	B	B
⑥生徒の80%以上が朝読書に進んで取り組んでいる。 (学校関係者評価委員の意見) ・どんな本を読んでいるのでしょうか？ ・是非、継続していただきたい。 ・読書は大切なので、続けてほしい。 (改善策) ○現在の方策を継続する。	A	A
⑦「相手の立場や気持ちを考えた思いやりのある言動を心がけている」と生徒の80%以上が答えている。	A	A
⑧「学校は悩みやいじめの解消に努めている」と生徒の80%以上が答えている。	B	A
⑨「いじめはしない、させない、許さない」と生徒の90%以上が答えている。 (学校関係者評価委員の意見) <⑦について> ・生徒100%にしたいですね。 ・道徳の授業が多いので、思いやりの心を身につけやすくなっていると思う。 ・挨拶、礼儀、礼節ができれば問題は生じないと思う。 <⑧について> ・1回目の改善策が複数講じられており、学校が尽力している様子がうかがえます。 ・保護者76%（第1回）が気になります。違う視点からの観察も必要なのか！？ ・生徒の2回目の評価が5ポイント近く下がっていることが気になります。日頃の声かけや面談などを積極的に行い、生徒に寄り添った指導を大切にしてください。 ・⑦⑨は評価が高いのに、なぜ⑧はBという評価になるのでしょうか？ ⑦⑨がしっかりできていれば⑧の評価がBということはないのでしょうか？ <⑨について> ・90%以上の生徒がそのように答えていることは心強い。 (改善策) ○様々なものを活用し、生徒の様子や実態把握を充実させていく。また、気になる点がある場合には、迅速に学年を軸に対応し、全職員で情報共有する。問題が起こった際には、迅速に対応し、生徒、保護者が学校に信頼感をもつことができるよう対応していく。 ○生活調査の内容を生徒指導委員会を中心に検討し、生徒の悩みや相談を引き出しやすいものにアップデートしていく。 ○生徒自身が「いじめを許さない」という態度や考えをもてるよう、生徒会によるいじめ防止活動を推進していくとともに、学校だよりや学年だよりなどで、各委員会の取組や活動を家庭へ周知していく。 ○各クラスのいじめ防止スローガンについて年度末の反省を行い、1年間を振り返り、生徒への意識付けを行っていく。	A	A

○SOSの出し方を4月に実施する。			
⑩生徒の80%以上が、挨拶・返事等適切な言動ができる。		A	A
<p>〈学校関係者評価委員の意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校で生徒に会うと、皆はっきりと挨拶してくれるので気持ちが良い。・挨拶は学校以外の場所でも必要なので、こういった行動は安心できる。 ・生徒が元気な挨拶で応えてくれました。訪問者に対して立ちどまって挨拶してくれた学校もありました、挨拶にも工夫が必要と思います。 <p>〈改善策〉</p>			
○現在の方策を継続する。			
⑪部活動を通して、心身の望ましい成長や人間関係づくりに効果がもたらされていると生徒や保護者の80%が答えている。		A	A
<p>〈学校関係者評価委員の意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを保つ学びとしてもいいですね。 ・春季大会の廃止等、生徒を取り巻く環境が変化していますが、部活動に一生懸命取り組んでほしい。 <p>〈改善策〉</p>			
○現在の方策を継続する。			
⑫生徒の80%以上が家で手伝いをしている。		B	B
<p>〈学校関係者評価委員の意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回目の改善策が複数講じられており、学校が尽力している様子がうかがえます。 ・共働きの家が増えてくれば自然と手伝うようになると思う。・ご家庭での支援に左右されます。これは難しい。 <p>〈改善策〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の授業を軸に、奉仕や家族愛について学習する際に、家庭の中で自分ができることや自分の役割について考え実践する意欲をもてるよう支援していく。 ・道徳の授業で学んだことを日常の清掃等で実践できるよう指導し、師弟同行を実践する。 			
○現在の方策を継続する。			
⑬生徒の80%以上が、ボランティア活動や福祉活動に積極的に取り組んでいる。		A	A
<p>〈学校関係者評価委員の意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアを通じ、奉仕することの喜びを味わってほしい。・将来にむけて維持してほしい。 <p>〈改善策〉</p>			
○現在の方策を継続する。			
⑭生徒の80%以上が清掃活動に真面目に取り組んでいる。		A	A
<p>〈学校関係者評価委員の意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素晴らしい。・校舎内にほこりが目立っているようなことはなかったので、清掃ができています。 <p>〈改善策〉</p>			
○現在の方策を継続する。			
⑮生徒の90%以上が朝食をとっている。		A	A
⑯生徒の80%以上が、食事や栄養の大切さを理解し、好き嫌いせずに給食を残さず食べている。			
<p>〈学校関係者評価委員の意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒、教師ともに素晴らしい数値だと思う。・成長期の朝食は非常に大切なので、是非、継続を。・個人、家庭での意識が必要ですね。 <p>〈改善策〉</p>			
○現在の方策を継続する。			
⑰生徒の80%以上が進んで体力づくりに取り組んでいる。		A	A
<p>〈学校関係者評価委員の意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続してほしい。 <p>〈改善策〉</p>			
○現在の方策を継続する。			
⑩生徒の80%以上がメディアセーフウィークで自分の目標を達成している。		B	B
<p>〈学校関係者評価委員の意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人がスマホを持つ時代なので各家庭でのルールを決めていくなどの工夫が必要。・この問題は正直に受け入れていいのかわかります。 ・学校現場にタブレットが導入され、生徒が容易にSNSを利用できるので、その危険性や使用ルールなどしっかり指導してください。 <p>〈改善策〉【第1回自己評価A→第2回自己評価B】</p>			
○現在の方策を継続しつつ、SNSにおける家庭のルールをメディアセーフウィークの時期に合わせて再確認したり、学年だより、保健だより等でも啓発を行っていく。			
⑱生徒の80%以上が1日6～9時間の睡眠時間をとっている。		A	A
<p>〈学校関係者評価委員の意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ睡眠が大切なのかを、生徒に周知や理解させているかが不明です。生徒は、成長期が今しかないことをよく考えてほしいと思います。 <p>〈改善策〉</p>			
○現在の方策を継続しつつ、学校保健委員会のテーマに挙げたり、保健体育の授業、保健委員活動を中心に睡眠の大切さについて呼びかけたりしていく。			
⑳学校は、施設・設備の安全や生徒の危機意識や自己防衛能力の育成に努めていると、保護者や生徒の80%以上が答えている。		A	A
<p>〈学校関係者評価委員の意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒、教師ともに素晴らしい数値だと思います。・学校のみならず、地域と一体となつての取組が大切。 ・意識が高く安心できます。・教室の照明がやや暗く感じました。老朽化もありますが床が汚い場所もありました。 <p>〈改善策〉</p>			
○現状の方策を継続する。			
㉑学校は、通学路の危険箇所の確認や生徒の交通事故防止、不審者への対策等に努めていると、保護者や生徒の80%以上が答えている。		A	A
<p>〈学校関係者評価委員の意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登下校時に地域の人をお願いして、見守ってもらえるのも良いと思う。・登下校時の右側通行指導。 ・不審者対策のためにも、学年だより等で事前に示された下校時刻や部活動終了時刻等が変わった場合は、H&Sで連絡してほしい。休日の部活時も公衆電話を使わせてほしい。車通学の家にとって、この時間のずれはかなり困っています。 ・通学路の防犯灯の設置や道路状況等をPTA役員や学校職員が把握されていることの確認が出来ませんでした。 <p>〈改善策〉</p>			
○現在の方策を継続しつつ、下校対応については改善を図る。通学路における危険箇所等の情報を学校や家庭で共有する。			
㉒学級活動における進路学習や総合的な学習の時間の体験活動等を通して、生徒の80%以上が自己の生き方について考えている。		A	A
<p>〈学校関係者評価委員の意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒、教師ともに素晴らしい数値だと思います。・二者や三者面談は大切なので継続していただきたい。 ・職場体験等は、選択肢も増え学校ではできない体験ができるので続けてもらいたい。 ・高校の募集要項(出席日数、評定等)を1年生の時に学べると、受験期までに生徒自身がやれることが明確になるのではないのでしょうか。 ・成人後の将来を見据える手助けとなる学習とともに、夢を叶える一歩を踏み出す学習が足りないと感じます。 <p>〈改善策〉</p>			
○現在の方策を継続し、さらなる充実を図る。			
㉓将来の進路などについて生徒の80%以上が、親子で話し合う機会をもっていると答えている。		A	A
<p>〈学校関係者評価委員の意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の継続に期待しています。 <p>〈改善策〉</p>			
○現在の方策を継続する。			